鳥栖北小学校 学校目標 「豊かな心をもち 個性に富み たくましく生きる 児童の育成」
－夢ふくらむ鳥栖北小！笑顔であいさつ・笑顔でありがとう－

令和６年度　【ｺﾐｭﾆﾃｨ･ｽｸｰﾙ】鳥栖北小学校

北小だより

第７号

令和６年５月２７日（月）
鳥栖市立鳥栖北小学校
校長　長尾真司

鳥栖北小HP　https://www.education.saga.jp/hp/tosukita-e/
TEL　0942-83-2296　FAX　0942-83-2709

宿泊学習（5年）

学校のホームページはこちらから →

５月２２日（水）～２３日（木）にかけて北山少年自然の家に宿泊学習に行きました。２日間、天候にも恵まれ、インドアビンゴ、カートンドック（昼食）づくり、キャンプファイヤー、フィールドビンゴなど予定していたすべての活動を行うことができました。

１枚目の写真は「インドアビンゴ」の様子です。管内に何があるのか探検しているところです。初めての場所なので右往左往しながら探検していました。

２枚目の写真はキャンプファイヤーの様子です。第２部では、各クラスから楽しい出し物が披露されました。どのクラスもお笑い芸人よりも面白い出し物で、久しぶりにお腹が痛くなりました。

３枚目の写真はフィールドビンゴの様子です。子どもたちは簡単な地図をみながら湖のまわりにあるチェックポイントを探していきます。出会ったこの班は疲れている顔をしていましたが、ゴールに向かって仲良く歩いていました。

わずか２日間でしたが、友達との意見が合わなかったり、道がわからなくなったり、いろんなハプニングに遭遇しました。そのたびに友だちと話し合い、協力して乗り越えることができました。

素直で元気な５年生です。このままま っすぐに育ってくれることを願います。きっと素晴らしい６年生になることでしょう。来年が楽しみです。まずはゆっくり休んで疲れを取り、次の目標に向かって再スタート。

校長のひとりごと

キャベツのなぞは解けました。以前のひとりごとで鉢に入ったキャベツのことをつぶやいていました。「キャベツのなぞは解けましたか。」との声があり、続きの情報をお知らせします。
あのキャベツ、やっぱり実験のために置かれていたものでした。
今は、３年生の廊下にあります。モンシロチョウの卵が孵化するのを観察するためだったようです。そのうち、３年生の廊下には卵からかえったモンシロチョウが飛ぶことでしょう。